



発行所  
磐城日日新聞社  
福島縣小名浜町清通51  
電話代表387番  
編集長  
発行人 比佐不二夫

社告  
愈々新企業として再発展するに当り  
十一月附新聞を休刊させて載せま  
すことを宜しく御承知願います  
昭和二十九年三月二十八日  
磐城日日新聞社

# その後の動行 大井川出馬絶対

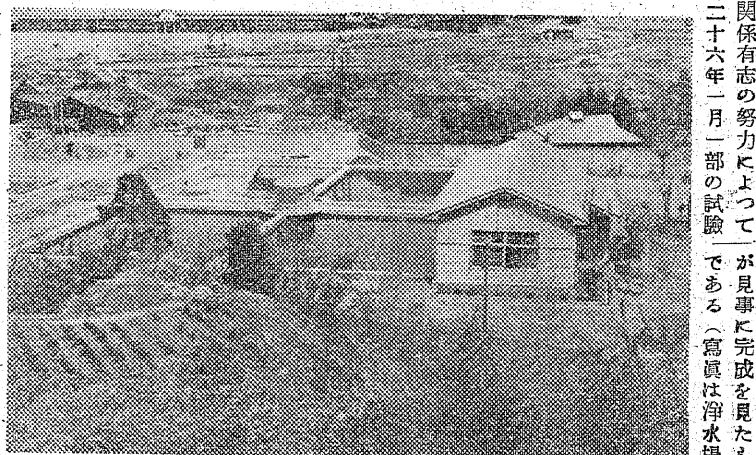
磐城市誕生と共にハマ子のお話。本社はさきに一体誰が出るのかの推測を本誌情  
報欄によりその顔ぶれの紹介、動行を讀者の皆様に知らせして、展開  
する市長選挙の模様を披露したが、その後寄せられた動きをここに捉えて  
みよう。

○……大井川出馬云々を  
巡って志賀、立花両陣の  
動きが消極的になつて来  
たのは両者とも作戦の練  
り直しに陣営を整えてい  
らうからか。と言ふこと  
に言われば、大井川に  
そんな意志はないかと否  
定するも彼は市長職に  
打つて出る人物ではない  
か。……だが両者が言  
ふ如く、大井川は市長  
に代り、大井川は市長  
を念頭に政界の本道を邁  
進する男であるのか。こ  
れは未知である。……  
彼を若し斯様な人物と見  
るなら、両陣営に作戦誤算  
は避けられない、とハマ  
氏は大井川出馬云々  
を……この大井川旋風が  
同時に流れて来たのは  
面白。この流れをさか  
へして本流を塞ぎつめ  
て行けば、黒川氏意外に  
江名の票は集められな  
い。……結論として、結  
局は……

## 勿來上水道竣工 浜本氏らに功勞賞

勿來町上水道の竣工祝賀式は二十八日午前十時より勿來第一小学校講堂に於いて盛大に挙行する。式は青木町長の式辭に次いで工事経過報告、功勞者表本奉行(工事担当技師)堀本寅之助(設計技師)工事施行者山形建設工業K.K.、中山組、東鉄工業水戸支社等三社に記念品と感謝状を贈つて表彰する。

勿來町の産業は農業、礦工業は何れも盛んにして特に常磐炭田の一部として地下埋蔵量は無盡蔵と云われ将来益々その出炭量の増加が期待されている。戸数三、三九六戸、人口一七、四八二人を有して、



水源を川内村地内四時川に求め取水口より日徑四五〇米、管径二〇〇mm、二列に並列して導水。……

水池の全景  
I. 設計の概要  
通水工事と併行して、この五カ年待望の大事業

## 中立を守つて 長瀬彰義社長就任挨拶

新聞と云ふものに私は全く未経験であります。……

今日まで長瀬彰義社長が私財を投じてこの企業を起し、……

## 社告

地域社会の発展に伴い新聞事業と云う特別公共性から本社は従来長瀬印製株式會社……

磐城日日新聞社  
代表取締役 長瀬彰義  
取締役 澤田精  
常務取締役 太田武彦  
取締役 小野義一  
取締役 佐々木繁太郎  
取締役 吉田勝記  
取締役 高木善行  
取締役 長谷川榮  
監査役 以下社員一同

### 3月28日 祝 勿來町上水道竣工式 於第一小学校講堂

<b>勿來町役場</b> 町長 青木信次郎 助役 源邊禮五郎 収入役 馬目武助	<b>勿來町議會</b> 議長 根本泰三 議員 大友力、平山昇、野田武之進、荒川彦市、山田義徳、安島隆人、今村勝、藤田三郎、小野一、下田輝世、江尻元治、関根忍、野田卯之助、金成出二、佐藤金之助、石井連水、兒玉權兵衛、羽山松之助、長谷川秀四郎、伊藤日出男、緑川清、緑川兼壽、鈴木徳興	<b>勿來木材工業株式會社</b> 取締役社長 金成 正二 勿來町窪田町通電七・二三	<b>安島醸造元</b> 味噌・醬油製法販賣 株式會社 取締役社長 安島 峯二 電話(勿來)一九番	<b>太田銃砲火藥店</b> 各種ダイナマイト、礦山用火藥 工業用雷管類、礦用附屬一式 電話(勿來)二九番	<b>山形建設工業株式會社</b> 取締役社長 山形 卓 電話(勿來)一四〇番	<b>中山組</b> 中山吉之助 川部村小川電(勿)一四五	<b>勿來土建</b> 協同組合 理事 藤田藤三郎 勿來町窪田電二八
--	--	--	---	--	---	-------------------------------------	---

# 国民利用者白書

## 小名浜商工会で発表

小名浜商工会では町内商不況のあをりステークス、工漁他各種業者の国民金庫利用者状況を二十一年以降より調査中であつたが、二十七日同商工会が発表した調査報告(月別)及び融資申込金額、返済比率などを発表した。

同町の融資申込者は二七年十月八日の開始以来二四九名のほりその金額五、七四二、五〇〇円に達した。

一、九一〇、二二五〇、三月一、四月一、五月一
三、四、五、六、七、八、九、十月一
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十月一
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十月一
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十月一
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十月一
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十月一
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十月一
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十月一
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十月一

## 保安部永井氏榮轉

小名浜海上保安部警備隊長、永井小太郎氏は三月二十日付をもって名古屋海上保安部警備隊長に榮轉、三月三十日赴任のため出發する。後任隊長には永井氏と同期の名古屋警備隊長鶴田良守氏、保安二正が今月末来小着任する。

榮轉のよるこびを秘めた永井隊長は別に際し次のように離別の辭を言葉少く語つた。

市制祝賀を目前に控えて同町のよるこびを感ずるに、悪い男が思つてならぬ、在任中約百隻に及ぶ遭難船を扱つた思出の多い土地でした。同港も早

## 雄辯競う十五君

小名浜町公民館では青年の自主向上を計るため十七日午後六時三十分より同館主催の第一回青年雄辯大会を同館ホールで開催した。審査員は高木公民館長、堀内小名浜文化協会長、志賀第一中学校教頭、木田町議、警備隊長、森下記者の以上五氏が當選した。審判は各賞を、公民館長賞はじめ各賞を競つた。

本誌ではこの雄辯大会を有意義なものとして青年の進歩、進取を推進せよと、柳井四郎、讀書を座右と



久保田 院長 久保田 眞一 助産婦 久保田 イネ

## 産婦人科

小名浜町 久保田 眞一 院長 久保田 眞一 助産婦 久保田 イネ

## 七大政黨演説會

四月四日午後四時、改進黨中央委員小野一平、平市公堂に於て法政大學演説部主催の「七大政黨演説會」が開演された。

第一部 講演 演説 第二部 七大政黨立會演説

第一部 講演 演説 第二部 七大政黨立會演説

## 十二名に精勤賞

泉町青年學級おわる。泉町公民館青年學級は去る二月二十日より開催された。九十余名の青年が農村發展のため多数の講師をもつて夜遅く勉學をなすことになり、結果をあげて二十一日閉校した。

### これからの美容

肌に合った化粧品を選ぶ。肌質は荒れ性、油性、脂質の三つに大別され、あなたの肌質を確かめてから選ぶ。この本は、肌質を調べる方法、化粧品を選ぶ方法、化粧品の塗り方、メイクの仕方、など、美容の専門家が大いに役立つ。度々、本誌で紹介している。

### 平マーケット サービス券

現金300円以上御買上に50圓として通用  
皆様の店 平マーケット 電297

### 大井洋服店

純毛服地こ注文洋服専門  
紳士服 婦人服  
清潔なスタイルと立派な仕立をきつと昔懐かしいお裁に召す

### 植田町新聞専賣制

永山新聞店

### 28日、30日同時上映

日曜娛樂香組  
はだか大名總集篇  
平原の勇者

### 平マーケット

入学進級卒業品  
ランドセル皮製品 550円  
ランドセル革製品 600円  
学生服セーラー服各種入荷  
ギヤバ・ナイロン学生服  
学生手提袋 270円より  
運動靴、靴、袋洋傘、新入荷  
春セーター、婦人子供、新入荷  
ノート・サンイ帳 アルバム  
化粧品 柳屋メヌマ 80円  
ジュジュウウテナ  
カネボウ春毛糸 1900円  
ちどりフтон

### 印刷

事務用印刷物  
名簿、封筒、其の他  
急ぎの場合、早急にお返しする

### 外科 松田病院

レントゲン科  
小名浜町駅前大通り  
電話四三三番

### ホシ友油株式会社 社長星友太郎

ホシ友油株式会社

### 草野医院

一般外科  
内科  
泌尿科  
性病科  
皮膚科  
婦科  
小児科  
放射線科  
院長 草野道平  
副院長 藤野正

### 外務社員

男女青年不問希望者は  
本社業務部

### 祝 湯本町財産四十周年

湯本町大字湯本財産區議會議事所  
議長 若松久間  
副議長 矢内藤太郎  
議員 一同

### 長生堂藥局

有名製薬・エッセンス製薬・特約店  
化粧用品  
小名浜町中島 電話三七〇

### ホシ友油株式会社

星友太郎